



漁業調査船「駿河丸」完成！ 未来につながる海の恵み

漁業調査船「駿河丸」が新しくなりました。新たな機能が加わり、MaOIプロジェクトと連携した海洋研究や産業の促進に、大きな期待が寄せられています。

これが新しい「駿河丸」

5代目となる駿河丸には、最新の魚群探知機やソナーなどさまざまな機能や装備が追加されました。これにより、音響調査能力や運搬能力などが向上し、深海での海洋微生物調査や大型ネットでの採集など、より多くのことができるようになりました。

水深2000mまでの観測が可能に!

船首・船尾クレーン
調査機器を安全に投入・回収できる他、災害緊急時の物資の運搬能力が向上。

DPS(自動操船装置)
船の位置・速度・向きを自動調整することで短時間で正確な調査が可能に。

ARG(減揺装置)
停船時の揺れを抑えることで船上作業の安全性が向上。

女性専用区画
乗船する女性職員が働きやすい環境に。

MaOIプロジェクトの今!

静岡県の豊かな海洋資源を活用して産業の振興を図る「MaOI(マリンオープンイノベーション)プロジェクト」。県は研究機関や企業と協力しながら、海洋生物の働きを利用した商品の開発などを行っています。

高保湿化粧品

アカモク(海藻)から抽出した保湿成分やマグロから抽出した美容成分を配合した化粧品。主に海外に輸出されている他、国内向けにインターネット販売もしています。



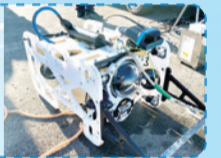
ハラール対応の「鯖ラーメン」

サバを練り込んだ麺と、海洋由来の微生物を活用したサバ内臓発酵エキスをスープに使用したハラール対応(イスラム教徒が食べられる)ラーメン。



水中ドローン(清水港で実証実験中)

潜水士が行っていた港湾設備の点検や環境保全調査を、ドローンでより安全に実施します。



駿河丸

MaOIプロジェクト

双方が連携することで今までにない研究ができるようになりました!

MaOIプロジェクトの詳細はこちら



調査から研究・開発までの流れ

1 水質などの環境データの収集や海洋微生物の採集

採水器を海中に投下する

海水ごと微生物を採集する

採水した海水をタンクに入れる

2 県水産・海洋技術研究所(焼津市)やMaOI機構(静岡市清水区)から県内外の大学や研究機関に提供

3 産業などへの利用

- 産業振興
 - ・採集した海洋微生物を遺伝子レベルで分析し、機能性を明らかにします。
 - ・分析した海洋微生物は、企業で主に食品分野での新商品開発のために利用されます。
- 環境保全
 - ・海の中がどのような状態になっているのかデータを取り、環境を保全するための対策に役立ちます。

全国的にも珍しい連携プロジェクト。まだ解明されていない海洋微生物の分析を進め、医薬品やエネルギーへの活用など、海と人が共にある暮らしがますます広がるよう、目指していきます。

【問い合わせ】 駿河丸について 県水産振興課 ☎054(221)2695 FAX 054(221)2865
MaOIプロジェクトについて 県産業イノベーション推進課 ☎054(221)2609 FAX 054(221)2698

WEB 県民だより: 紙面にはない情報もインターネットでお届けします

富士山って富士山だけじゃない?!

世界遺産「富士山」には25の構成資産があり、それら全部で一つの世界遺産なんです。中でも江戸時代に一世を風靡した「富士講」にまつわる構成資産についてご紹介します!



リニア中央新幹線静岡工区

第13回有識者会議が開催され、「大井川水資源問題に関する中間報告」が取りまとめられました。中間報告の概要と県の見解をご説明します。



新型コロナウイルス感染症関連情報発信中!

動画で ふじのくにメディアチャンネル

知事記者会見をライブで配信。県健康福祉部後藤参事が皆さんの疑問にもお答えしています。



LINEで 県公式アカウント 友だち募集中!

感染者数など最新状況をお届けします。

私たちが毎日配信しています

